

婦人科悪性腫瘍肺転移に対する肺切除術に関する多施設共同後方視的観察研究

1. 研究の対象

2006年1月1日から2015年12月31日までに当院（共同研究機関）において、婦人科悪性腫瘍肺転移に対して肺切除術を施行された方

2. 研究目的・方法

様々ながんや悪性腫瘍からの転移性肺腫瘍に対する治療として肺切除術が施行されます。しかしどのようながんや腫瘍からの肺転移に対して、どのような時期に、どのような手術を行うべきであるかなどの問題についての結論は出されていません。特に、婦人科悪性腫瘍の肺転移に関しては、肺転移切除例の内一定の割合を占めるものの、いまだ十分な科学的なデータに乏しいのが現状です。そこで大阪大学呼吸器外科関連施設臨床試験グループでは各参加施設において、婦人科悪性腫瘍肺転移に対して肺切除術を受けた患者さんの患者基本情報、原疾患、治療内容、再発の有無および生存を調査します。婦人科悪性腫瘍肺転移患者さんにおける肺切除の治療効果について検討するのが本研究の目的です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究で利用する情報は登録されている臨床情報です（性別、年齢、原発部位、組織型、原発治療内容と治療日、追加治療の有無、肺転移発見日、肺切除前の化学療法の有無、手術日、組織型、腫瘍径、手術術式、切除根治性、補助療法の有無、最終確認日、転帰、再発部位、再発後治療など）。試料は利用しません。

4. 外部への試料・情報の提供

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

本研究に参加する研究機関とその代表者は以下の通りです。

近畿大学医学部奈良病院 塩野裕之

市立吹田市民病院 横内秀紀

JCHO 大阪病院 岩崎輝夫

市立豊中病院 岩澤 卓

りんくう総合医療センター 大森謙一

国立病院機構大阪医療センター 高見康二

箕面市立病院 黒川英司

大阪警察病院 坂巻 靖

八尾市立病院 児玉 憲
国立病院機構近畿中央胸部疾患センター 松村晃秀
公立学校共済組合近畿中央病院 西岡清訓
市立東大阪医療センター 早川正宣
大阪はびきの医療センター 門田嘉久
大阪国際がんセンター 東山聖彦
堺市立総合医療センター 池田直樹
西宮市立中央病院 桧垣直純
大阪急性期・総合医療センター 船越康信
宝塚市立病院 福原謙二郎
KKR 大手前病院 前田 純
星ヶ丘医療センター 澤端章好
国立病院機構刀根山病院 竹内幸康
徳洲会吹田病院 多田弘人
結核予防会大阪病院 中根 茂
日本生命済生会日生病院 前田 元

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
本研究に参加することを拒否する患者様は下記へ連絡を下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究代表者

神崎 隆（大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学）

大阪府吹田市山田丘 2-2 (L5)

TEL: 06-6879-3152, FAX: 06-6879-3164

研究総括責任医師

奥村明之進（大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学）

大阪府吹田市山田丘 2-2 (L5)

TEL: 06-6879-3152, FAX: 06-6879-3164